

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

調和・創造・革新のもと、顧客・株主・従業員・社会への喜びを創造する企業になる

売上高
590億円営業利益率
4.5%以上ROE
8%以上ROIC
6%以上

② 中長期の経営戦略

1. 製造直販と強固な供給体制

製造直販の販売スタイルを堅持し、コールドチェーン・システムで品質と安全を確保

3. 新成長事業の展開

海外事業とヘルスフード事業を成長させ、新たな価値創造ビジネスに取り組む

2. 国内事業基盤の強化

業務用食品事業の基盤強化と市販事業への本格参入を推進

4. 収益構造改革と経営品質向上

営業システム化や生産効率向上により安定した収益基盤を構築

③ 対処すべき課題

① 原材料費と諸経費の上昇

- ・鶏卵価格の高止まりと鳥インフルエンザのリスク管理
- ・人件費・エネルギーコストの継続的な上昇への対応
- ・為替変動や金融市場の不安定さへの経営影響

② 競争環境の激化への対応

- ・食品の安全・安心への関心高まりに対応した差別化
- ・同業他社との販売競争激化への対抗策の構築

③ 安定供給と利益確保

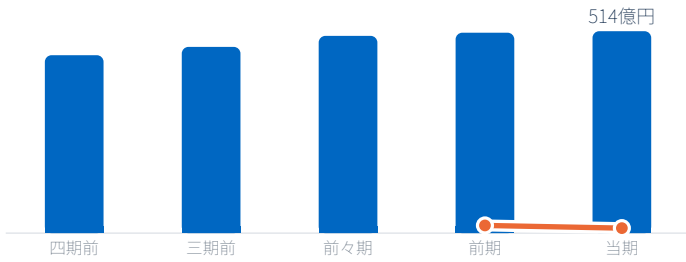
- ・世界情勢不安定化に伴う需要減退への対応
- ・製品安定供給と安定的利益確保を両立させる経営体制構築

面接で使えるポイント

- ・あじかんV30 ver.2.0で2030年3月期売上高590億円を目指し、収益構造改革と価値創造に取り組む点
- ・鶏卵など主要原材料の価格変動リスクを管理しながら、製造直販とコールドチェーン・システムで品質確保
- ・海外事業とヘルスフード事業の成長、市販事業への本格参入で新たな事業柱を構築する戦略

証券コード 2907

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

卵加工製品、野菜加工製品、水産練製品、その他食品の製造・販売および卸売を主力事業

主力事業・セグメント

・食料品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
514億円営業利益率
2.5%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 47.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
550万円

食料品内 89位/120社

平均年齢
44.4歳

食料品内 14位/121社

平均勤続
16.0年

食料品内 51位/121社

女性管理職
5.2%

食料品内 90位/106社

男性育休
60.0%

食料品内 72位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)あじかん【2907】：決算情報

